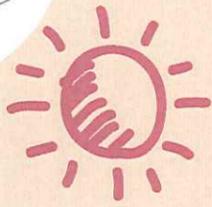
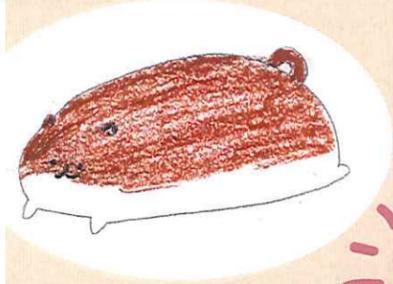


ともに生きる地域共生社会をめざす



第14回 宇佐 市民集会



参加費
無料

令和6年

2月17日(土)

12:30 ~ 受付開始 13:00 スタート

会場 宇佐文化会館 (ウサノピア) 大ホール

実践体験発表

「今までの道のりとアビリンピックの受賞について」 近藤 あかり
「障がいと私」 安藤 博子

講演

自閉症スペクトラム当事者の私が伝えたいこと
～共生社会へむけて～

講師プロフィール

23歳の時に、子どもの関係で自分自身が自閉症スペクトラムだとわかる。夫の転勤で佐賀県へ。その後、自分の経験を通してママズルームという活動を立ち上げる(現在は児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問、ピアカウンセリング、うらら工房などのサービスを展開)。子どもを育む方々が「安心して子育てできる」と思えるようなオリジナルペアレント研修の提供や、今を生きる子ども達が「ここは自分のことを認めてくれる場所」「生きるための工夫を教えてくれる場所」と思えるような療育を目指して活動している。



一般社団法人 ママズルーム
代表 齊藤麗子さん

宇佐市民集会
とは

障がいのある人や、その家族の人たちが、地域であたりまえの暮らしを実現すること、あわせて市民だれもが安心して暮らせる地域づくりを目指し「ともに生きる」ことの共生社会について考えることが目的です。

個室(母子席)
の申し込み

定員: 2組(1組5名以内)
対象者: 子どももしくは大ホールの席で聞くことが難しい方とその家族
※定員以上の申し込みがあった場合は抽選とさせていただきます。
利用を希望される方は1/31(水)までに下記問合せ先までお申し込み下さい。

